

令和5年度(2023年度)事業報告

I. 総括

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に変更されたことで、社会活動が正常化していく中、計画していた事業をどのように進めていくか検討する年度でありました。会員の皆様のご理解とご協力により、また感染拡大防止に十分に配慮しながらすべての事業について予定通り行うことができましたことをご報告いたします。

まず公益事業1の「医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発を図り、保健の向上に寄与する事業」として、第16回愛媛県診療放射線技師学術大会を令和6年1月27日(土)、28日(日)に愛媛大学医学部にて開催し、118名の参加者がありました。レントゲン週間イベントは、例年通りフジグラン松山にて感染対策に注意しながら開催し、42名の参加がありました。教育の場での活動については、『ジョブチャレンジ U-15 (愛媛県モデル事業)』を各施設にて2日～5日間受け入れました。また松山市総合コミュニティセンターで開催された『キッズジョブまつやま2023』と、アイテム愛媛で開催された『お仕事フェスタ2024』については、松山市小中学校PTA連合会や関連団体と連携し、いずれも60名を超える参加者の中有意義な活動を行うことができました。

次に、公益事業2の「放射線技術学の調査研究を図り、健康管理支援及び医療・保健の向上に寄与する事業」として、愛媛県診療放射線技師学術研修会を令和5年6月18日(日)に愛媛大学医学部にて開催しました。管理支部会研修会とマドンナ部会研修会は、第16回愛媛県診療放射線技師学術大会時に合同開催しました。また南予部会研修会は、令和6年2月17日(土)に市立大洲病院で開催し33名が参加、東予部会研修会は、令和6年3月2日(土)に四国中央病院で開催し35名が参加されました。いずれもメーカー講演や会員発表が企画されました。さらに日本診療放射線技師会主催ではありますが、フレッシューズセミナーを令和5年7月30日(日)に愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センターにて開催し、10名の参加がありました。また『告示研修』(実技研修)を令和5年9月23日(土)、9月24日(日)と令和6年2月10日(土)の計3回愛媛大学医学部にて開催しました。この研修は“新しい業務拡大に伴う免許制度の変更”に対応するための義務研修であり、本会会員にとどまらず免許を有するすべての診療放射線技師に求められており、極めて重要な事業と考えております。

このように研修会や学術大会などは対面で開催し、また会議などはWeb方式を活用しながら開催するといったコンパクトな運営方式を進めて参りました。今後も事業計画に基づき本会事業を推進して参りますので、引き続き会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

Ⅱ. 庶務報告

1. 本会役員

会 長 大元 謙二
副 会 長 渡辺 真由美 富永 亨

○地区理事

東 予 地 区 谷川 達也 源 秀一
南 予 地 区 菊池 信一 河野 泰三

○常務理事

事 業 推 進 高本 研二 瀬野 美恵
総 務 小島 明彦
財 務 大西 恭平
学術・教育 羽藤 寛文 和田 彬 宇都宮 慎一
渉外・情宣 寺坂 利香
庶 務 長岡 三樹矢

監 事 水口 司 高橋 渉 平野 尚
顧 問 西田 史生 茂木 大志 塩崎 恭久（元衆議院議員）

2. 会議開催状況

(1) 定期総会

第 69 回定期総会を令和 5 年 6 月 18 日（土）、愛媛大学医学部基礎第二講義室（東温市）にて、233 名（委任状 115 名 書面表決 106 名）出席のもと開催し、令和 5 年度事業計画案及び予算案等の案件について審議し承認された。

(2) 理事会

令和 5 年度は 5 回（令和 5 年 4 月 8 日（土）、令和 5 年 6 月 18 日（日）、令和 5 年 9 月 16 日（土）、令和 6 年 2 月 20 日（火）、令和 6 年 3 月 23 日（土））に開催し、重要案件について審議処理した。

(3) 常務理事会

令和 5 年度は 12 回開催し、すべての案件について審議処理した。

(4) 各種委員会

○ 表彰委員会

- ・ 愛媛県診療放射線技師会会長表彰を 2 名選出した。

- ・ 日本診療放射線技師会主催表彰である「勤続 30 年表彰」対象者を 5 名推薦した。

○ 愛媛県診療放射線技師学会実行委員会

第 16 回愛媛県診療放射線技師学会大会開催に向け実行委員会を設置し、企画・運営した。

3. 会員動向状況

令和 6 年 3 月末現在の会員数は、439 名。新入会員 19 名、転入者 2 名、転出者 2 名、退会者 17 名であった。

Ⅲ. 事業報告

1. 医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発を図り、保健の向上に寄与する事業

概要の説明 医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発の手段としての学術講演会・機関誌の発行・イベントの開催及びホームページを通してその情報の提供・開示を行い、広く県民へ医療における放射線利用の有用性の周知を図り健康支援に寄与する事業。

(1) 第 16 回愛媛県診療放射線技師学会大会

令和 6 年 1 月 27 日（土）から 28 日（日）、愛媛大学医学部基礎第二講義室において開催した。内容については、一般演題 5 題、フレッシュアップセッション 9 題。マドンナ部会『医用画像表示モニターの基礎から品質管理まで』（EIZO 株式会社 高松営業所 所長 石原 誠人）、管理士部会「新時代のワークステーション ZiostationREVORAS」（アミン 大阪営業所 井上 浩史）、「3D Labo【再考】」（柏葉脳神経外科病院 平野 透）、「総合討論」（柏葉脳神経外科病院 平野 透、社会医療法人石川記念 HITO 病院 井川 裕史、愛媛県立中央病院 黒河 寛之、市立宇和島病院 山下 尚志）、市民公開講座『大人のワクチン接種のススメ』（愛媛大学大学院医学系研究科感染制御講座 教授 田内 久道）。参加者は 118 名。

(2) レントゲン週間

令和 5 年 11 月 12 日（日）、フジグラン松山にて開催。骨密度測定者は 42 名、乳腺触診体験者は 35 名。

(3) 調査研究に対する表彰

『マンモグラフィにおける読影能力向上に向けた取り組み』（愛媛県立中央病院 小田真由美）

(4) 機関誌の発行、ホームページの作成・公開

機関誌「愛媛放射線」 No. 93 を令和 5 年 5 月に発刊。

(5) 教育の場での活動（出前授業）

① ジョブチャレンジU-15（愛媛県モデル事業）に参加

県立中等教育学校 3 校（松山西中、今治東中、宇和島南中）を対象に各校 10 名程度を協力医療機関に受け入れ、2～5 日間の体験学習を実施。

② キッズジョブまつやま 2023（松山市 P T A 連合会主催）に参加

令和 5 年 11 月 26 日（日）、松山市総合コミュニティセンターにて開催。参加者は、小学生から中学生で 66 名。

③ お仕事フェスタ（河原学園主催）に参加

令和 6 年 3 月 16 日（土）・17 日（日）、アイテムえひめにて開催。参加者は、小学校から高校生で 64 名。

2. 放射線技術学の調査研究を図り、健康管理支援及び医療・保健の向上に寄与する事業

概要の説明 放射線の管理及び障害防止に関する調査研究及び診療放射線技術学の向上を図り、放射線の安全利用と放射線治療の有用性の向上を図り、もって県民の保健の向上に寄与することを目的とする事業。

(1) 愛媛県診療放射線技師会研修会・愛媛県学術研修会

愛媛県診療放射線技師会研修会を令和 5 年 6 月 18 日（日）、愛媛大学医学部基礎第二講義室において開催。内容については、「Philips Spectral CT による次世代マルチコントラスト技術の展望」（株式会社フィリップス・ジャパン CT モダリティスペシャリスト 井谷 健太）、「AI 技術を活用した新しい CT 撮影の提案」（富士フィルムヘルスケア株式会社 診断システム営業部 画像診断営業グループ 折田 齋倫）。

(2) 管理士部会研修会

・令和 6 年 1 月 28 日（日）、愛媛大学医学部基礎第二講義室において開催。内容については、「新時代のワークステーション ZiostationREVORAS」（アミン 大阪営業所 井上 浩史）、「3D Labo【再考】」（柏葉脳神経外科病院 平野 透）、「総合討論」（柏葉脳神経外科病院 平野 透、社会医療法人石川記念HITO病院 井川 裕史、愛媛県立中央病院 黒河 寛之、市立宇和島病院 山下 尚志）。参加者は 118 名。

・令和 5 年 10 月 21 日（土）に開催された県主催の原子力防災訓練に本会から 4 名参加。

(3) マドンナ部会研修会

令和 6 年 1 月 28 日（日）、愛媛大学医学部基礎第二講義室において開催。内容については、『医用画像表示モニターの基礎から品質管理まで』（EIZO 株式会社 高松営業所 所長 石原 誠人）。参加者は 118 名。

- (4) 東・南予の各部会研修会
 - ① 東予部会研修会は令和6年3月2日(土)に四国中央病院にて開催。情報提供1題、一般演題4題。参加者は35名。
 - ② 南予部会研修会は令和6年2月17日(土)、市立大洲病院にて開催。情報提供2題、一般演題4題、特別企画1題。参加者は33名。
- (5) フレッシュアップセミナー
令和5年7月30日(日)、愛媛大学医学部附属病院 地域医療支援センターにて開催。参加者は10名。
- (6) 厚生労働省告示273号研修(告示研修「実技研修」)
令和5年9月23日(土)、9月24日(日)、愛媛大学医学部にて開催。参加者は9月23日(土)が47名、9月24日(日)が27名。令和6年2月10日(土)、愛媛大学医学部にて開催。参加者は29名。

3. 法人の運営に関する事業

- (1) 会費早期納入の促進
日本診療放射線技師会と合算請求を行う。
- (2) 財政の充実
放射線関連企業に「愛媛放射線」の広告を依頼し、財政の充実を図った。
- (3) 県技役員歴のシステム化
役員歴を整理し、潜在表彰者をシステム管理化し更新。
- (4) 学術文化活動の推進
 - 令和5年度日本診療放射線技師学術大会
令和5年9月29日(金)～10月1日(日)、熊本城ホール(熊本県)において開催された第39回日本診療放射線技師学術大会に、本県より32名が参加。
 - 中四国放射線医療技術フォーラム2023
令和5年11月18日(土)～19日(日)、KDDI 維新ホール(山口県)において開催された第19回中四国放射線医療技術フォーラムに、本県より38名が参加。